

丹波篠山市・愛知県犬山市  
名誉市民

かわい まさを  
河合 雅雄 先生 顕彰 講演会

# “ゲラダヒヒとヒトをつなぐ旅”

世界的なサルの研究者であり、執筆家でもある河合雅雄先生。私たちは、先生をふるさとの誇りとして、先生の数々の教を学んでいきたいものです。今回は、1973年エチオピアのゲラダヒヒ調査隊に同行された岩本俊孝氏（宮崎大学名誉教授）に調査の様子や河合先生のリーダーシップ、人となり等、エピソードをまじえ話していただきます。皆様にとって先生がさらに身近な存在になるよう願っています。



令和8年 2月8日 日

丹波篠山市民センター2階  
催事場（兵庫県丹波篠山市黒岡191）

午後1時30分から

講師



いわもと としたか  
宮崎野生動物研究会 理事長 岩本 俊孝 氏

宮崎大学名誉教授、宮崎野生動物研究会理事長。長年、宮崎県のレッドデータブック作成委員長を務めるなど、九州・宮崎の自然環境保全の第一人者として活躍。特にカモシカやアカウミガメなど絶滅危惧種の保護に尽力し、祖母・傾・大崩ユネスコエコパークの登録にも貢献。河合雅雄先生の教を受け継ぎ、野生動物と人間の共生社会を目指し、精力的に研究・提言を続けている。



かわい まさを  
**河合雅雄** 先生 (1924-2021)

1924年、兵庫県篠山町に生まれる。京都大学理学部動物学科卒。京都大学霊長類研究所教授、所長を経て、財団法人日本モンキーセンター所長、日本福祉大学教授、京都大学名誉教授、兵庫県教育委員、理学博士、丹波の森公苑長、県立人と自然の博物館館長。朝日賞、NHK放送文化賞、紫綬褒賞受賞。著書は「ゴリラ探検記」（講談社）「少年動物誌」（副音館書店）「人間の由来上・下」（小学館）「小さな博物誌」（筑摩書房）など多数。



年 譜

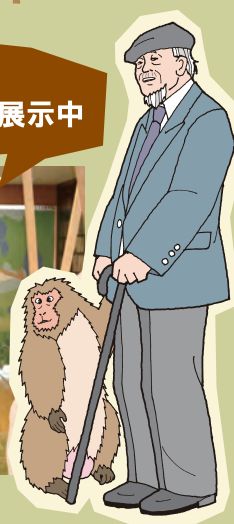
- 1924 兵庫県多紀郡篠山町（現・丹波篠山市）に誕生
- 1941 兵庫県立鳳鳴中学校卒業
- 1949 官立新潟高等学校卒業
- 1952 京都大学理学部動物学科卒業
- 1956 財団法人日本モンキーセンター専任研究員
- 1970 京都大学霊長類研究所教授
- 1978 京都大学霊長類研究所所長
- 1985 日本霊長類学会初代会長
- 1987 京都大学名誉教授、愛知大学教授、財団法人日本モンキーセンター所長
- 1990 紫綬褒章
- 1991 日本福祉大学教授
- 1992 兵庫県教育委員
- 1995 勲三等旭日中勲章、兵庫県立人と自然の博物館長
- 1996 兵庫県立丹波の森公苑長
- 2002 篠山市（現・丹波篠山市）名誉市民
- 2003 兵庫県立人と自然の博物館名誉館長
- 2003 愛知県犬山市名誉市民
- 2004 兵庫県立丹波の森公苑名誉公苑長
- 2005 篠山市（現・丹波篠山市）展審査委員長
- 2007 兵庫県森林動物研究センター名誉所長  
財団法人日本モンキーセンター会長
- 2013 兵庫県森林動物研究センター所長
- 2015 篠山市（現・丹波篠山市）日本遺産推進協議会顧問
- 2021 丹波篠山市の自宅にて逝去 従四位



マ ト ヘ ヤ  
**万兎の部屋**

生きとし生けるものを愛され、霊長類学者として、また児童文学者として活躍された河合雅雄先生。その功績や数々の著書、実際に使用されていた愛用品を展示するとともに、自然保護や野生動物との共生、歴史文化を活かすまちづくりなど、河合雅雄先生の教えが息づく丹波篠山市の取り組みを紹介します。

市民センター  
図書コーナー内で展示中



「丹波篠山市NHK朝の連続テレビ小説誘致推進協議会」は、世界のサル研究者として活躍された丹波篠山市及び犬山市の名誉市民である、河合雅雄先生をモチーフとしたNHK朝の連続テレビ小説を誘致することにより、生きとし生けるものへの愛情を追い求め続けた雅雄先生の教えを広めるとともに、平和を願うことを目的として発足しました。このたび、協議会としてドラマ誘致をNHKに提案するにあたり、多くのみなさまの署名を集めることになりましたので、なにとぞご協力をお願いします。

デジタル署名はこちら

